令和５年度(2023年度)豊中市立第三中学校　学校教育目標
『周りとつながり、新しい時代を生きる人間を育てる』

めざす学校像「　生徒が主役のつながる学校　」

めざす生徒像
①【知】自ら学び、考え、表現し、課題を解決しようと行動する生徒
②【徳】多様性を認め、自他を尊重し、共生をめざす自立した生徒
③【体】健康・明朗で礼儀正しく、何事も前向きに取り組もうとする生徒

■めざす生徒像を実現するために（努力目標）

「①【知】自ら学び、考え、表現し、課題を解決しようと行動する生徒」に育てるために

基礎・基本の学習内容を確実に身につけ、自らの課題解決に向け主体性を発揮し、努力することができる。

めざす生徒像を実現するための具体的な「知」の取り組み

・具体的な学習目標を持たせ、意欲を高める。
・各授業において、めあて・評価・まとめ・振り返りを徹底する。
・グループ学習、少人数指導、ICT活用等の工夫により自発的な学習姿勢の育成をはかる。
・体験活動を通じて、自主性や社会性、創造力等を育てる。
・朝の読書、家庭学習の習慣化等を通し、主体的に学ぶ意欲を育てる。

「②【徳】多様性を認め、自他を尊重し、共生をめざす自立した生徒」に育てるために

一人一人の個性や存在を認め合い、豊かな人間関係を築きながら共により良く生きようとすることができる。

めざす生徒像を実現するための具体的な「徳」の取り組み

・デジタル・シチズンシップ(デジタル技術の利用を通じて、社会に積極的に関与し、参加する能力)を育成する。
・学校教育全般を通して道徳教育の充実をはかる。
・「聞く態度」、「話す態度」を育成する。
・すべての生徒の居場所がある集団づくりを進める。
・自己肯定感、有用感を持たせる。
・家庭、保護者、地域が協働し、「当たり前のことが当たり前にできる生徒」を育てる。

「③【体】健康・明朗で礼儀正しく、何事も前向きに取り組もうとする生徒」に育てるために

健康や安全について関心をもち、心身の健康保持・増進や体力の向上に努め、何事にも挑戦することができる。

めざす生徒像を実現するための具体的な「体」の取り組み

・自らの健康維持・管理能力を高める。
・清掃を徹底し、安全、安心な環境を協力して作りあげる。
・行事、部活動等に積極的に参加することで、自らを鍛え、将来を見据える姿勢を育てる。
・自然体験等の活動を工夫し、貢献の精神やボランティア精神を育成し、よりよい社会を作ろうとする姿勢を育てる。
・「あいさつ・ことば遣い・服装等」の指導を徹底し、社会規範の醸成に努める。

めざす教員像『生徒に寄り添い、協働的な学びを通じて、生徒どうしをつなげる教員　』

めざす教員像を実現するための具体的な「知」の取り組み
・学び続ける教師
・教育課程の編成、実施
・「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」が実感できる授業づくりと改善
・学校の指導体制の充実
・家庭との連携・協働

めざす教員像を実現するための具体的な「徳」の取り組み

・生徒理解に基づいた指導の充実
・Well-being(幸福で肉体的、精神的、社会的すべてにおいて満たされた状態)を実現するための資質・能力の育成
・適切で効果的なカリキュラムマネジメントの実施

めざす教員像を実現するための具体的な「体」の取り組み

・健康・安全教育の充実
・生徒の実態の共有
・学校のグランドデザインの内容の合意形成
・家庭・地域との連携・協働